

Program

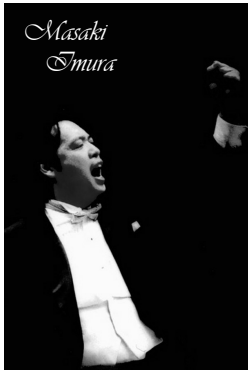
- ☆オリンピックファンファーレ
- ☆ブルースプリング (2022年度課題曲)
- ☆ジェネシス (2022年度課題曲)
- ☆ハンガリー舞曲第5番
- ☆エルカミーノリアル
- ☆エンターティナー
- ☆情熱大陸
- ☆シーガル
- ☆オーメンズオブラヴ
- ☆シングシングシング

Profile

井村 誠貴 Conductor

指揮者。1994年大阪音楽大学コントラバス科卒業。在学中よりオペラ指揮者として各地で研鑽を積み、これまでに菊池彦典氏をはじめ、日本を代表する指揮者のもとでアシスタント・コンダクターとして多くの公演に携わり高い評価を得ている。オペラレパートリーも50演目を越え、主要作品の他にもオペレッタや邦人作品の初演にも力を注いでいる。2001年イタリアに留学。現地ではAs. Li. Coの北イタリア・オペラ公演ツアーに同行し、副指揮者として高い評価を得た。2013年には年間オペラ公演回数が日本人第1位になるなどオペラ指揮者としての地位を確立。管弦楽では、京都フィルハーモニー室内合奏団、大阪交響楽団等数多くの交響楽団を客演指揮する。近年はミュージカルにも活動の場を広げ、1999年の「ラ・カージュ・オ・フォール」（市村正親）を皮切りに、「マイ・フェアレディ」（大地真央）、「キャバレー」（藤原紀香）等のロングラン公演を成功させライブCD及びDVDを発売。また、岩崎宏美や南こうせつ、といった実力派シンガーとの共演も多く、コンサートでの軽妙なトークと、繊細且つダイナミックな指揮は、多くのファンを魅了し続けている。

現在、オーケストラMFI指揮者。春日井市第九演奏会音楽監督、BBSO音楽監督、関西音楽人のちから『集』代表。



Yuki Omi Tap Dance

北見市出身。4歳よりクラシックバレエを始める。数々のコンクールにて入賞。2014年、単身ニューヨークへ渡りタップダンスと出会う。Lynn Schwab氏、Felipe Galganni氏に師事。ニューヨークのタップフェスティバル"Tap City"では、2年連続で100人以上のタップダンサーのチームリーダーとして、パフォーマンスに参加。シカゴ、ワシントン、ストックホルムなど数々の海外タップフェスに参加し、ステージに立つ。2016年に帰国。現在は札幌を拠点に、インストラクター、パフォーマーとして北海道にタップダンスを広めるべく活動中。



黒岩 真美 Clarinet

北海道立遠軽高等学校、国立音楽大学卒業。ロータリー財団、北海道文化財団の奨学金を得て、パリ・エコール・ノルマル音楽院に留学。同音楽院をクラリネット科一等賞、室内楽科満場一致の一等賞にて終了。ピカルディ音楽コンクール一等賞受賞。フランス国際音楽コンクールクラリネット部門一等賞受賞、同コンクール室内楽部門満場一致の一等賞受賞。第118回日演連推薦新人演奏会にて札幌交響楽団と共演。第1回クラリネットアンサンブルコンクールグランプリ受賞。2019年湧別町ふるさと応援大使に就任。同年苫小牧市文化奨励賞受賞。現在、札幌大谷大学非常勤講師、シエナウインドオーケストラクラリネット奏者兼理事

